



# キャンパスライフ

Tottori University Yonago Campus

NO. 21

2021年5月  
発行/鳥取大学医学部

## 鳥取大学医学部

# 創立75周年記念事業



今回の医学部創立75周年は、生命科学科では30周年（一九九〇年創設）、保健学科でも20周年超（一九九九年創設）にあたり、それぞれの学科も節目を迎えました。今後鳥取大学医学部がさらに発展するために、医学科、生命科学科、保健学科の特徴的な教育、先進的な研究を融合させることが極めて重要です。新型コロナウイルスの流行は世界を大きく変え、ニューノーマルを常に意識する時代となりました。鳥取大学医学部ではデジタルキャンパス構想を推進していきまします。ICTやAIの積極的活用を推進していきまします。創立75周年は、鳥取大学医学部の将来を考え、創立

鳥取大学医学部関係者各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、新型コロナウイルスとの長い闘いの中で、さまざまな困難に立ち向かっておられる皆さまに心より敬意と感謝を申し上げます。

### 医学部長 挨拶

令和元年度、鳥取大学医学部は創立75周年を迎えました。今号は特別企画として、この記念事業についてご紹介いたします。

一〇〇周年に向けて持続的に発展する枠組みを作る大きなチャンスになると思います。皆さまと共に歩み、皆さまと共に成長する鳥取大学医学部を創造するために、ご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



医学部長 中村 廣繁



# 鳥取大学医学部のあゆみ ~創立から75年間を振り返る~

## 1945-1950年

米子医大へ昇格

1945年 1948年 1949年

米子医専創立 鳥取大学医学部の誕生

●1945年  
下田光造先生を初代校長として、米子医専1期生の入学式を挙



●1948年  
米子医専は医科大学へ昇格し、米子医科大学の第1回の入学式を挙

●1949年  
国立学校設置法が公布され、鳥取農専、鳥取師範、青年師範に米子医大を加えて統合し、国立鳥取大学が設立



## 1951-1960年

1955年 1957年

創立10周年 学内開放

●1955年  
第2臨床講堂で記念式典を挙行  
同年、鳥取大学医学部として、初めての卒業生を出す



●1957年  
大学と学生会による学内開放（後の医学展、錦祭に続く）が隔年ごとに行われるようになる



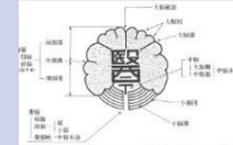
## 1961-1970年

基礎研究棟等の整備 & 創立20周年

1962年 1965年

脳幹性疾患研究施設の誕生

●1962年  
脳幹性疾患研究施設（脳研）が全国立大学5番目に設置



●1965年  
木造モルタルの基礎医学等が次々と解体され、医学部側建物の様相は一新した



創立20周年の記念事業として、記念講堂を建築



## 1971-1980年

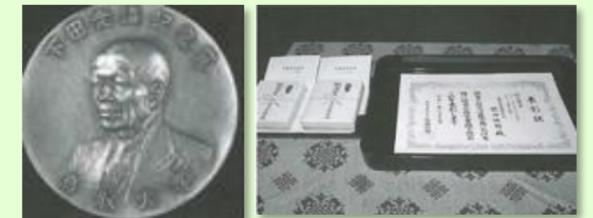
1975年

鳥取大学医療技術短期大学部設立 & 創立30周年

●1975年  
看護・臨床検査の専門職の育成を目的として鳥取大学医療技術短期大学部を設立



創立30周年の記念事業として、「下田光造記念賞」を制定



## 1981-1990年

1985年 1990年

創立40周年 生命科学科の誕生

●1985年  
開学以来の卒業生は2,600名を数えた  
創立40周年の記念事業として「鳥取大学医学部の将来像」と題したパネルディスカッションを開催、記念事業として新たなシンボルマークを制定



●1990年  
1966年に設置された「ステロイド医学研究施設」が生命科学科として生まれ変わった

## 1991-2000年

創立50周年

1994年 1995年 1999年

生命科学棟が竣工 保健学科の誕生

●1994年  
生命科学棟が竣工



●1995年  
50周年記念式典を挙行  
新外来・中央診療棟開院記念式を挙行  
新たに同窓会館を建設



●1999年  
鳥取大学医療技術短期大学部を改組し、医学部の中に保健学科を設置



## 2001-2010年

保健学科棟の改修

2002年 2003年 2005年

総合研究棟の竣工 創立60周年

●2002年



基礎医学分野の充実と発展を目指して、総合研究棟竣工

●2003年  
保健学科棟改修工事（1期）竣工



●2005年  
創立60周年記念式典を挙行、記念事業の一環として新たなシンボルマークを制定



## 2011-2020年

創立75周年

2014年 2015年 2020年

ヘリポートの設置 創立70周年

●2014年  
本院敷地内にヘリポートを設置（2018年には鳥取県ドクターヘリの運航も開始）



●2015年  
鳥取大学医学部 創立70周年

●2020年  
鳥取大学医学部 創立75周年

●2021年  
鳥取大学医学部創立75周年記念事業 挙行

# 学科長挨拶

医学科は米子の地で75年間たゆまぬ発展を続けてきました。未来に向けて、教育では患者中心の医療につながるコミュニケーション教育や発明を推進するイノベ



ーション教育に力を入れ、研究では最新の技術を使って病気の解明や新しい治療法の開発を進めてまいります。

医学科長 海藤 俊行

全国で初めて医学部に設置された生命科学科は30周年を迎えました。生命の謎や医療技術の開発に取り組む研究者の養成を理念とし、多くの卒業生が各分野



で活躍しています。先端医療への応用や創薬への取り組みも進み、他学科と連携しつつ、更に社会に貢献できる学科を目指します。

生命科学科長 畠 義郎

保健学科2,240名の卒業生が、また、大学院医学系研究科保健学専攻347名の修了生が、保健医療福祉教育など様々な場で活躍しています。卒業生、修了生



と築いてきた歩みを大切に、新しい未来を創造して参ります。今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。

保健学科長 深田 美香

## 記念式典・記念講演会

日時：2021年6月5日(土) 14:30~16:00 記念式典(受付開始 13:30)  
16:30~18:00 記念講演会(受付開始 16:00)

開催形式：会場(ANA クラウンプラザホテル米子)またはオンライン参加

記念講演： 講演Ⅰ 16:30~16:50(会場) 座長 学部長特別補佐 岡田 太  
「鳥大発の革新的ながん治療薬の創出～基礎から臨床への橋渡し～」  
医学部ゲノム再生医学講座 分子医学分野 中村貴史 氏(生命 H19卒)

講演Ⅱ 16:55~17:25(オンライン) 座長 副学部長 景山 誠二  
「コロナとの闘いの中で～ダイヤモンドプリンセスからワクチンまで～」  
厚生労働省健康局長 正林督章 氏(医学 H元卒)

講演Ⅲ 17:30~18:00(会場) 座長 副病院長/学部長特別補佐 山本 一博  
「日本医療研究開発機構を科学する」  
日本医療研究開発機構 統括役 難波吉雄 氏(医学 S62卒)

## 記念事業基金

### 【申込方法】

- ①インターネットからクレジット決済等 } の2つの方法をご用意しています。  
②郵便局(ゆうちょ銀行)からの払込み



詳細については、医学部HP内の創立75周年記念事業特設ページに掲載しております。  
以下のURLもしくは左のQRコードよりご覧ください。  
創立75周年記念事業特設ページ  
【 <https://www.med.tottori-u.ac.jp/27432.html> 】

ご寄附

一口 10,000円から

ご協力よろしくお願いたします。

### 【ご寄附いただいた方へ】

- ①芳名録…ホームページ上にお名前を掲載させていただき、末永く顕彰いたします。  
②75周年記念誌…2万円以上のご寄附で希望された方に贈呈いたします。  
ただし、令和4年3月末までにご寄附をいただいた方といたします。  
③記念品…2万円以上のご寄附の方に以下を贈呈いたします。

HAKU SPORTS スポーツタオル

鳥取県境港市で有機栽培された純国産和綿「白州綿」を使用した100%オーガニックのスポーツタオル。



【発行】鳥取大学医学部(総務課広報係)

〒683-8503 鳥取県米子市西町86 TEL:0859-38-7037 e-mail: me-kouhou@adm.tottori-u.ac.jp